



さくく風



【学校教育目標】 自ら学ぶ意欲と 豊かな創造力を持ち たくましく生きる

温かな言葉を ～「一秒の言葉」より～

校長 上野 精嗣



暦の上では春を迎えましたが、ここ北海道ではまだ名残の雪が舞い、本格的な春の訪れが待ち遠しい季節です。それでも、陽光には少しずつ力強さが宿り、雪解け水が音を立てて流れる様子に、確かな季節の歩みを感じる今日この頃です。令和8年度という一年が、今まさに静かに幕を閉じようとしています。

先週、第79回卒業証書授与式を挙行し、三年生全員が、晴れやかな表情で学び舎を後にしました。卒業生が去った後の校舎は、どこか広く、少し寂しく感じられます。しかし、その静けさの中にも、残された一年生、二年生の真っ直ぐな視線からは、「次は自分たちがこの学校を引っ張っていくんだ」という力強い決意が伝わってきます。その頼もしい姿に、新しい年度への強い希望を感じました。

本日、修了式を迎え、一年生・二年生の皆さんに「修了証書」を渡しました。これは単なる一枚の紙ではありません。この一年間、悩み、笑い、時に友達とぶつかりながらも、一步一步踏ん張ってきた「成長の証」そのものです。振り返ってみれば、この一年間はどうかだったでしょうか？「楽しくて、あっという間だった」と感じる人もいれば、「苦しいことがあって、長く感じた」という人もいるでしょう。しかし、そのすべての経験が、今の生徒の皆さんを形作る大切な糧となっています。

さて、今年度最後となる本号では、次の詩をご紹介しますと思います。



『一秒の言葉』 小泉吉宏

- 「はじめまして」 この一秒ほどの言葉に、一生のときめきを感じることもある。
 - 「ありがとう」 この一秒ほどの言葉に、人のやさしさを知ることがある。
 - 「がんばって」 この一秒ほどの言葉に、勇気がよみがえってくることがある。
 - 「おめでとう」 この一秒ほどの言葉に、幸せにあふれることがある。
 - 「ごめんなさい」 この一秒ほどの言葉に、人の弱さを見ることもある。
 - 「さようなら」 この一秒ほどの言葉が、一生の別れになるときがある。
- 一秒に喜び、一秒に泣く。 一所懸命、一秒。

私たちは毎日、何気なく言葉を口にしています。しかし、そのたった「一秒」で口に出せる言葉が、誰かの心を温め、時にはその人の進む道を変えるほどの力を持ちます。

これから新しい年度を迎える皆さん。不安になったときは、どうかこの一秒の言葉を大切にしてください。皆さんが発する「ありがとう」や「がんばって」が、新しい世界での絆を作っていくはずです。そして、新たに出会う仲間や後輩、家族、地域の方、そして先生たちに、**温かな一秒の言葉を届けられる人であってほしい**と願っています。



結びになりますが、保護者の皆様、地域の皆様。この一年間、本当にありがとうございました。学校は、家庭や地域という大きな土壌があって初めて、子どもたちの「自己実現」という花を咲かせる

ことができます。皆様には、日々の登校を支え、家庭での温かな励ましを送り続けていただきました。反抗期や思春期の難しい時期にあっても、根気強く子供たちと向き合い、本校の教育活動を物心両面から支えてくださったことに、心より深く感謝申し上げます。

雪が解け、力強い新芽が芽吹く四月。80年目を迎える鹿追中学校は、また一步成長した子どもたちと共に歩み始めます。この一年間のすべての「ご縁」に深く感謝し、令和7年度の締めくくりの挨拶とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。



最新の情報は[こちら](https://shikaoi.ed.jp/)（鹿追町幼小中高一貫教育サイト）

または <https://shikaoi.ed.jp/> または QR コードから

※ I B通信のバックナンバーをご覧ください。

※ 町内各校の行事等の様子もご覧ください。



第79回卒業証書授与式

卒業証書授与式



春近しを思わされる3月13日、39名の3年生たちが、喜井町長始め多くのご来賓と保護者の皆様に見守られる中、無事に卒業証書を授与されました。会場には、在校生・卒業生それぞれの合唱が響き渡り、特に3年生たちは、素敵な歌声を最後に会場の人々に聴かせてくれました。

この後、それぞれの道へと進むことになります。自分自身の夢の実現、または夢を見つけることに向かって、全力で歩いていって欲しいと願っています。困ったり悩んだりした時には、またぜひ遊びに来てください。鹿追中学校職員一同、応援しています！



お世話になりました

この春の人事異動で、7名の職員が鹿追中学校を離任することになりました。

それぞれ期間・立場は違えど、多くの保護者・地域の皆様にお世話になりました。本来であれば、直接ご挨拶を申し上げたいところですが、なかなか時間を取ることも難しい状況です。紙上でのご挨拶を以って代えさせていただきます。

○離任予定者（在職期間、転出予定先）

上野校長：3年、幕別町立札内中
遠藤教頭：2年、土幌町立土幌町中央中
茅野教諭：6年、幕別町立まくべつ学園
楠村教諭：1年、帯広市立翔陽中
中山教諭：8月、札幌市立宮の森中
米山教諭：2年、大学院復学
松田事務職員：1年、足寄町立足寄中

※昨日及び本日の新聞発表を以って正式な発表となります。

4月の行事予定

- 1日～年度始休業（～7日）
- 3日 学級編制発表（10:00）
- 8日 着任式・始業式
入学式
- 11日 第1回授業参観日・学級懇談
PTA総会
- 13日 振替休業日
- 15日 修学旅行（～17日）
- 22日 専門委員会
- 23日 全国学力・学習状況調査
（3年・国、数、英語3技能、質問紙）
- 25日～全十勝春季大会（籠球・蹴球）
- 28日 全国学力・学習状況調査
（3年・英語話すこと）
- 29日 全十勝春季大会（剣道）

※4月中に発行予定の
「令和8年度年間行事予定表」と
あわせてご確認ください。

羽休めに飛来する白鳥たちに迎えられる1年が経とうとしています。通勤の際には放牧牛を眺め、癒されました。学校ではあまり役に立つことができず1年で転勤することになりました。短い間でしたがお世話になりました。（松田）

1年間という短い期間でしたが、お世話になりました。特に本年度はIB認定に向けて色々貴重な経験をさせて頂きました。これからの鹿追中学校がますます発展されますことをお祈り致します。（楠村）

鹿追中学校での日々は、学ぶことが多く、大変貴重な経験となりました。生徒の皆さんの更なる成長と活躍を、心より願っております。約半年間と短い間でしたが、お世話になりました。ありがとうございました。（中山）

私3年+妻6年=夫婦で9年間、鹿追中学校でお世話になりました。保護者・地域の皆様に支えていただき、素敵な子ども達と楽しい学校生活を送ることができました。感謝しかありません。ありがとうございました。（上野）

2年間、大変お世話になりました。また鹿追町内をウロウロしていることもあります。見かけた際はお声かけ下さい。ありがとうございました！（遠藤）

鹿追中での2年間を通して、私は生徒、保護者、地域の皆様に幾度となく支えていただきました。ここでの学びと出会いを胸に、これからは新たな挑戦に向けて歩んでまいります。今までありがとうございました。（米山）

先進的な教育で知られる鹿追での日々は、学ぶことも多く、充実したものでした。多くの生徒の皆さんや地域の方々と共に過ごせたことが何よりの喜びです。大変お世話になりました。ありがとうございました。（茅野）



写真の撮影及び使用について

いつも各種通信・HP・マチコミ等をご覧いただきありがとうございます。これらで使用させていただく写真は、学校が許可した校務用端末・または管理職員による撮影によるものであり、撮影した写真は教育目的以外には使用しません。